

花と緑

センターだより

2014・3
28号

ソメイヨシノ

(公財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター

シンガポール共和国 ガーデン・シティー政策

最終回 水と花緑を軸とするシンガポールの新しい国づくり

(株)ウイン代表取締役 ランドスケープ・アーキテクト 稲田 純一
(元シンガポール国立公園庁計画開発部長)

2015年 シンガポール共和国は建国50周年を迎えます。思えば、東京オリンピック開催の翌年にマラヤ連邦(現マレーシア)から独立した、まだ若く、淡路島ほどの東南アジアの小さな都市国家です。この国はここ50年間で、社会と政治の安定、経済発展はもとより、“水と花緑を軸とする国づくり”に大成功しました。

第1～3回は主に花緑についてご紹介してきましたが、最終回の今回は、現在も対岸の町ジョホールバル(マレーシア)より“水”を購入しているほど水が貴重なこの国の“水”による国づくりの成功についてご紹介します。



1987年に筆者が提案した、シンガポール全土を網羅する“水と緑のネットワークシステム”計画の考え方を示す、手書きの全体構想図。

私は1987年 次世代の国づくりの都市計画コンセプトとしてシンガポール全土の“水と緑のネットワークシステム”を提案しました。それが素晴らしい提案だとして、当時のリー・クアンユー首相の目にとまり、首相がその実現を公園局に指示されました。以来25年間、公園行政の施策の柱となる“パークコネクターネットワーク(公園ネットワーク;水と緑の回廊)”として、今に発展しました。その後、PUB(電気水道局)の当時のクー・ティエン・チャイ局長が、シンガポール全土の水の総合計画(Active Beautiful Clean Waters for All)を立案し、全ての河川の総合ランドスケープ計画、飲み水から工業用水、資源の水までの水資源テクノロジーなどなど、世界でも

最も先進的な水立国を推進しています。それを証拠に、ほぼ毎年開催される“水エキスポ”には多くのグローバル企業が参加しています。“水と花緑を軸とする国づくり”は、今やシンガポールの環境のみならず、国の産業まで含めた極めて重要な原動力を生み出しています。



2013年に完成した、シンガポール西南部ウルバンタン河川に設置された環境教育を推進するための“河川の屋外教室広場”(ウイン+CPG社が計画設計)

この原動力を生み出した背景には“水”や“花緑”を単に環境としてのみ扱うのではなく、同時に都市計画と一体化させ、“自然と人間”の共生を国づくりにまとめ上げた新しい“ガーデン・シティー・ランドスケープ計画と技術”が存在し、大きく貢献したのです。この技術は、現在もシンガポール共和国の発展と共に進化しています。また、日本や兵庫県の将来の国づくりや街づくりにおいても価値ある技術と言えるでしょう。

最後に、「花と緑あふれる美しい県土づくり」を推進している兵庫県の更なる“水と花緑を軸とする県土づくり”の進化発展を心より祈念して、私の終稿といたします。



河川護岸にポーラスコンクリート(有孔コンクリート)を使用しての水質浄化、河川緑化を兼ね備えた、新しい総合利用ランドスケープ計画提案イメージ図

2014年 春のオープンガーデン情報

4月から6月にかけて兵庫県下で開催されるオープンガーデンの日程をご案内します。
詳細は各主催団体にお問い合わせください。

名称	地域	日程	主催・問い合わせ先・HP
1 花ハート神戸 オープンガーデン2014	神戸市	4月19日(土)・20日(日) 5月24日(土)・25日(日) 5月31日(土)・6月1日(日) 10時～16時 雨天決行	神戸市立花と緑のまち推進センター Tel 078-351-6756 Fax 078-341-8710 http://www.kobe-park.or.jp
2 第9回 芦屋オープンガーデン2014	芦屋市	5月11日(日)～17日(土) 10時～16時 5月18日(日) 10時～12時	芦屋市都市建設部公園緑地課 Tel 0797-38-2065 Fax 0797-38-2135
3 第13回 宝塚オープンガーデン コンテスト2014	宝塚市	4月23日(水)～27日(日) 10時～16時	あいあいパーク オープンガーデン担当 Tel 0797-89-5933 http://www.aiiapark.co.jp/watch/open-garden.php 宝塚市農政課 Tel 0797-77-2036
4 宝塚オープンガーデンの会	宝塚市	・個人宅 ・川面第三公園(御殿山) ・宝塚駅前コンテナガーデン 4月23日(水)～27日(日) 10時～17時	宝塚オープンガーデンの会 代表 遠藤禎子 Tel 0797-87-0761
5 第15回 三田グリーンネットチャリティ オープンガーデン2014	三田市 神戸市北区 西宮市北部	5月24日(土)・25日(日) 9時～17時 5月31日(土)・6月1日(日) 9時～17時	三田グリーンネット Tel 090-5067-9620 (事務局 黒木) Fax 079-564-5220 http://www.sandagreennet.jp/
6 オープンガーデン伊丹	伊丹市	4月13日(日)～5月18日(日) 終日	大池橋ミニバラ公園グループ Tel 090-3629-1827 (三上)
7 第11回 川西オープンガーデン	川西市	5月23日(金)～25日(日) ★各庭主さんにより時間が異なります。	川西市緑化協会 Tel・Fax 072-759-0805 https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/
8 第11回 さわやかオープンガーデン	猪名川町 川西市 豊能町 能勢町 宝塚市	5月23日(金)・25日(日)・27日(火) 10時～12時、13時～17時 雨天決行	NPO法人さわやか緑花クラブ Tel・Fax 072-766-1554 http://www.ric.hi-ho.ne.jp/sawayakaryokka-c/np.html
9 多可オープンガーデン	多可町 (一部 西脇市)	4月29日(祝・火)～5月25日(日) ★各庭主さんにより日時が異なります。	多可町観光交流協会事務局 Tel 0795-32-4779 Fax 0795-32-3814
10 中播磨オープンガーデン	中播磨地区 (姫路市、 神崎郡)	前期 4月18日(金)～20日(日) 後期 5月23日(金)～25日(日) 10時～16時	NPO法人ハートフルガーデン中播磨 Tel 0790-22-1784 http://www.geocities.jp/nakaharima_heartfulnet/
11 まちなみガーデンAIOI	相生市	前期 4月18日(金)～20日(日) 後期 5月23日(金)～25日(日)	相生市まちづくり推進室 Tel 0791-23-7130
12 オープンガーデンin たつの	たつの市	4月13日(日)～20日(日) 10時～16時 13日と20日のみJR姫新線「播磨新宮駅」と 各花壇間に無料巡回バスが運行されます。	たつの市町並み対策課 Tel 0791-64-3167 Fax 0791-63-2594
13 あさごオープンガーデン	朝来市	6月7日(土)・8日(日) 10時～17時	朝来花いっぱい協会事務局 Tel 079-677-1165
14 たんばオープンガーデン	篠山市 丹波市	4月20日(日)・21日(月) 6月1日(日)・2日(月) 10時～12時、13時～17時	丹波土木事務所 まちづくり建築課 Tel 0795-72-0500 http://garden.tamba.tv/
15 第9回 佐津・訓谷オープン ガーデンフェスタ	香美町 佐津・訓谷	4月19日(土)・20日(日) 9時～16時30分	佐津・訓谷オープンガーデン事務局 Tel 0796-38-0020
16 とよおか オープンガーデンショー	豊岡市日高 町(神鍋を 除く) 神鍋 城崎町 但東町	前期 5月23日(金)～26日(月) 9時30分～16時 後期 5月30日(金)～6月2日(月) 9時30分～16時	まちかど発信局 Tel 090-4569-9573(キタイ) 情報/ブログ「但馬のイチロー」で検索 期間中一人300円の活動協力金を募ります。
17 あわじオープンガーデン	淡路島 南あわじ市 晴海ヶ丘地区	4月19日(土)・20日(日) 5月17日(土)・18日(日) 5月24日(土)・25日(日)	あわじオープンガーデン実行委員会 Tel 0799-74-5286 (向井)

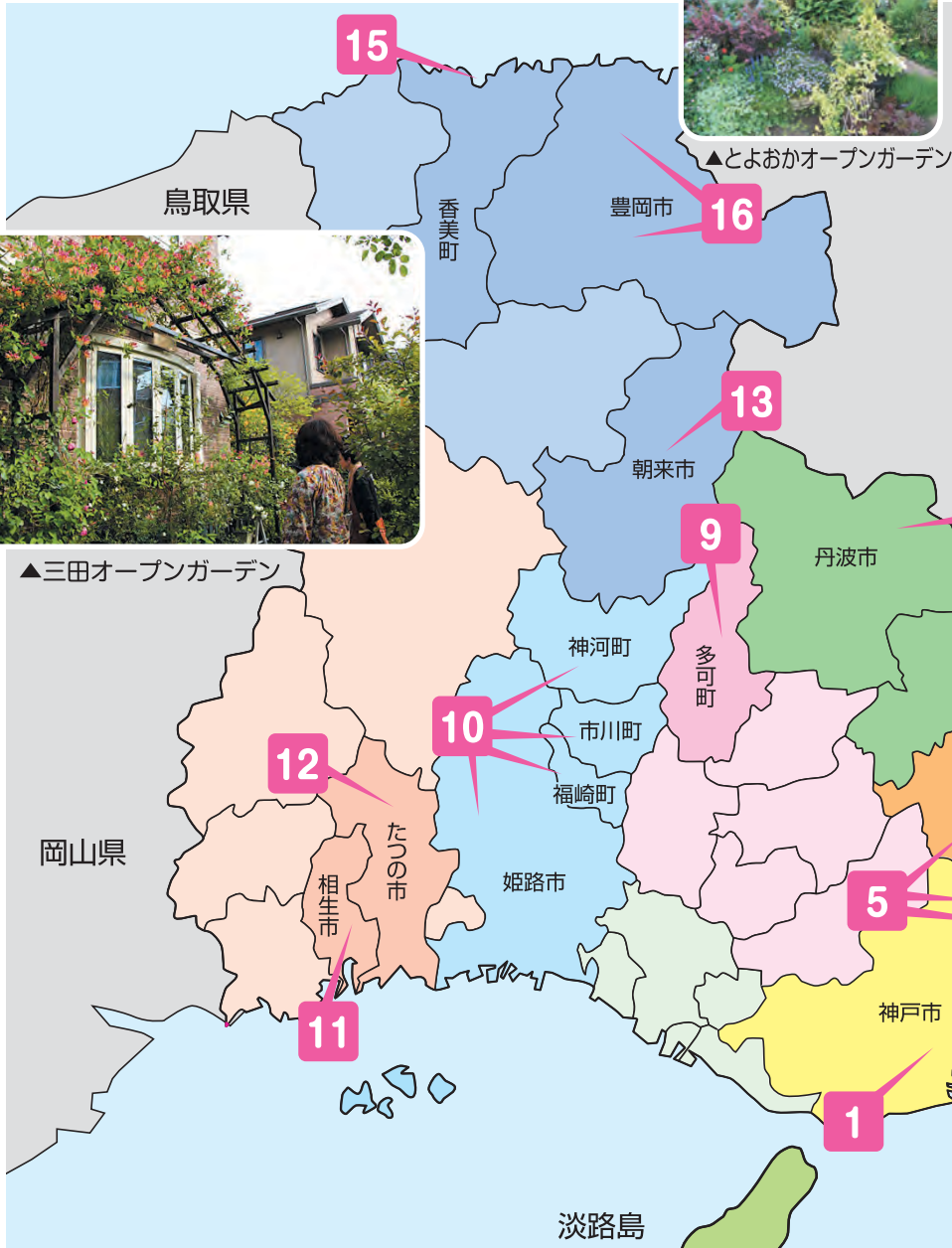
2014年 オープンガーデンマップ

今年のオープンガーデンでは、どんな出会いが待っているでしょうか。
楽しみにお出かけください。♪♪



▲とよおかオープンガーデン

▲たんばオープンガーデン



▲神戸オープンガーデンパンフレット



▲三田オープンガーデン



▲ちづちゃんの花園(たつの市)



▲宝塚オープンガーデンコンテスト (ゴールドガーデン市長賞)



▲宝塚オープンガーデンの会



平成25年度 花緑いっぱい運動推進員ワークショップ報告

花緑いっぱい運動推進員ワークショップを県内6カ所で開催しましたので、その概要を報告します。ワークショップには、推進員だけでなく、地域の花緑団体や一般の方々にも参加していただきました。

このワークショップでは、推進員に必要な緑化技術、花緑団体の運営方法、知識の向上に役立つよう、花と緑の専門家による講義の後、討論を行い、その後屋外でその成果を発揮するような花壇の植栽などの実習を行いました。

参加者からは、「講義の内容からは得るものが多かった、これからの活動に取り入れたい」「花好きの者同士の交流から参考になることをたくさん学べた」「講義を受け、実際にそれを生かした花壇を作り、前とは見違えるほど綺麗になっていることに感動した」などの発言がありました。

県民局	月日	場 所	講習会テーマ	講師(敬称略)	参加人数(人)
北播磨	6/16	県立やしろの森公園(加東市)	仮設花壇で楽しく里山作り	ひょうごガーデンマイスター 岡井 久夫	15
淡 路	6/17	師友塾 チューリップの館(洲本市)	初夏の花壇づくり	ひょうごガーデンマイスター 上田 治子	27
神 戸	10/8	西神戸庁舎(実習場所) JR鷹取駅南口(神戸市)	野花あふれるワイルドフラワー花壇	ひょうごガーデンマイスター 渡辺 拓也	20
丹 波	11/1	篠山市立福住公民館	地域で育む楽しい花壇づくり	ひょうごガーデンマイスター 稲澤 範治	41
阪神南	11/26	伊丹市昆陽南公園 ハナミズキセンター	みんなにやさしい低木・多年草を使ったガーデンづくり	ひょうごガーデンマイスター 栗野 喜久美	34
中・西播磨	11/29	宍粟市立山崎幼稚園	子どもたちが植物とふれあえる花壇づくり	ひょうごガーデンマイスター 稲澤 範治	27

北播磨県民局

里山をイメージした花壇を一人一人が考えて発表し、その中の1つを実際に作った。講師から鉢を見えなくするコツなどのアドバイスを受けながら、作業が和気あいあいと進んだ。



丹波県民局

実習地は学校の校門横なので、明るいが落ち着いた雰囲気の花壇にしたいとの意向があった。年中楽しめるようにするために、樹木と宿根草をメインとした植栽をし、球根や一年草を間に入れた。児童と一緒に作業を進めた。



淡路県民局

チューリップの館の生徒たちが推進員とともにグループに分かれて花壇のデザインをし、その中から選ばれた1つを実際に花壇に植え付けた。生徒たちの自由な発想に推進員の方々も感心していた。



阪神南県民局

ガーデンづくりの講義後、参加者間の交流が弾み、参加して良かったなどの意見が多く聞かれた。また講義や午後のガーデンづくりの実習を通して、得るものが多かったため、これからの活動に取り入れたいなどの意見が寄せられた。後継者が見つからないという悩みも聞かれた。



神戸県民局

JR鷹取駅南口花壇を実習場所にして、地域住民代表、商店街会長に維持管理のお願いをして実現した。

この花壇は四季折々にさまざまな花が移り変わり咲くように、二十数種類の種をブレンドしたワイルドフラワーの種をまいた。



中・西播磨県民局

講義や実習を通じて、植栽時の色彩の調和や高低のバランスの取り方が参考になった。中・西播磨の推進員、地域の花好きの人たちとの交流、園児と一緒に作業ができて楽しかった。兵庫県緑化事業について知ることができた、等の感想があった。



「花緑いっぱい運動推進員」の募集!

花と緑のまちづくりに一定の技術や知識をお持ちの方で、地域における花緑活動のボランティアリーダーとして実践活動や人材育成に取り組む「花緑いっぱい運動推進員」を募集しています。

対象者

- * 兵庫県立淡路景観園芸学校におけるまちづくりガーデナー本科コース修了者
- * 次のような資格をお持ちの方
 - ・グリーンアドバイザー
 - ・園芸装飾技能士
 - ・造園技能士
- * 市町等が行っている花と緑を活用したまちづくり活動等の講座を概ね50時間以上受講し認定を受けた方などで、地域において指導活動のできる方
- * 花と緑に関して地域のリーダーとして2~3年以上にわたって顕著な活動を行っており、上記の方と同等以上であると花と緑のまちづくりセンターが認めた方

活動内容

- * 緑化活動に取り組もうとするグループの育成
 - * 緑化活動への技術的なアドバイス(設計、整備、維持管理等)
 - * 緑化活動グループの交流促進 など
- なお、推進員には、花と緑のまちづくりセンターがボランティア保険に加入し、月1,000円の活動費を助成します。

お申し込み、お問い合わせ等詳しくは、お近くの県民局土木事務所まちづくり建築課まで

グリーンメッセージ

「緑のパトロール隊」ついにコミック誌に登場!

花と緑のまちづくりセンター長

石原 憲一郎

(兵庫県参与・淡路花博2015花みどりフェア
企画委員会委員兼花緑部会チーフアドバイザー)

兵庫県の花と緑のまちづくりは、平成14年度に策定された「花いっぱい推進プラン」を引き継いだ「ひょうご花緑創造プラン」に位置づけられており、多様な施策とともに、県民の参画と協働のもとに展開され、全国でも有数の活動実績をあげています。

特に、平成18年度からスタートした県民緑税による「県民まちなみ緑化事業」と、平成19年度から設置された「花と緑のまちづくりセンター」は、施策の中でも県民による花緑活動を支える大きな役割を果たしています。

そうした、県民による花緑活動に対する支援の中でも、他の都道府県にない制度が「緑のパトロール隊」の存在です。

緑のパトロール隊は、昭和63年度から設置され、現在、各県民局に合計19人が配置され、各地域を巡回するとともに、その地域の花緑活動団体への指導・助言・協力を行っています。

その緑のパトロール隊が女性コミック誌*に登場し、話題になっています。三田市にお住まいの人気女性まんが家松本小夢さんが、「ウドの樹木医」というタイトルで掲載したもので、県民局を舞台に樹木医のパトロール隊員が活躍する様子を描いたものです。



*話題性NO.1の女性コミック誌「エレガンスイブ」2014年3月号(秋田書店)

緑のパトロール隊は、花緑のプロとして、地域の皆様の良きパートナーとして、日々研鑽しており、このコミックのように地域の皆さんのお役に立っていると思います。

こうした人と人、人と地域の良好な関係が兵庫県の花緑活動を支える基盤なのです。

ほっと

●●● 相談員ニュース ●●●

緑の相談員 小椋 美由紀

サクラ咲く明石公園より

サクラといえば花見ですね。花見の風習は、奈良・平安時代からだといわれています。花見の宴が持たれ、杯を酌み交わし、詩歌を詠んでいたようです。その後、花見の風習が広く庶民に広まっていったのは江戸時代といわれています。

落語の中にも、その時期の花見を題材にしたものがあります。その中のひとつが「貧乏花見」です。貧乏長屋の若い衆が花見に行こうという事になり、それぞれが料理を持ち寄るところから始まります。花見弁当は、卵焼きに見立てたたくあん、鯛のお頭に見立てた煮干し2匹、灘の生一本に見立てたお茶などです。一見でたらめですが、落語で聞くと、とてもおいしそうでいつも仲間に入りたいと思います。その後若い衆の花見らしくどんちゃん騒ぎになり……。

さて当時の花見はソメイヨシノではなく、ヤマザクラやエドヒガンと呼ばれる野山に自生していたものだったようです。エドヒガンはサクラの野生種の一つで、彼岸の頃に花を咲かせることからこの名前がついたといわれます。このサクラは寿命が長く、全国各地で名木と呼ばれる巨樹がみられます。エドヒガンの名木の一つ、岐阜県の荘川桜の子孫が明石公園に植えられているのはご存知でしょうか。毎年、ソメイヨシノより少し早く咲き始め、明石公園の桜の季節の到来を知らせてくれます。

公園内のサクラはソメイヨシノが大半です。ヤマザクラやエドヒガンに比べ古木は少ないと聞きますが、樹木の寿命は環境によって左右されるとよく言われます。明石公園でも、固くなった土壌を攪拌したり、土壌改良を適時に施しています。また、若木の植栽も行っています。人災を抑え、健やかに育つよう見守っていきたいですね。また、樹齢・樹種それぞれの美しさを感じる心持ちでいたいですね。

明石城はサクラの名所にふさわしい喜春城という雅

号があります。そして公園は「日本さくら名所100選」にも選ばれています。花と緑のまちづくりセンターそばの剛の池には、周辺に植えられたソメイヨシノが映り、何倍もサクラを楽しむことができます。今年の冬は例年に比べ寒さが厳しかったので、より一層サクラの美しさが心に沁み渡るでしょう。是非、この春サクラ色に染まった明石公園でお花見を楽しんでくださいね。



明石公園の荘川桜の子孫



明石公園のヤマザクラ



ソメイヨシノ（「明石公園の自然観察」にて）



剛の池

園芸相談コーナー

10:00~12:00

13:00~16:00

火曜日を除く毎日

Tel 078(918)2405

Fax 078(919)5186

写真や実物をご持参いただきますと、
お話ししやすくなります。

花緑団体の紹介

ガーデンボランティア (西脇市)
しばざくらフルール 代表 米田 育子

○発足の経緯

西脇市の市花「しばざくら」を広め、花や緑の美しいまちづくりを目指すボランティア団体として、平成21年に結成しました。会員35名で活動しています。

○活動の内容

市内2か所の育苗基地でシバザクラを挿し芽や株分けで育て、市の玄関口の国道175号線交差点(通称「しばざくらの丘」)や日本へそ公園の斜面に植栽し管理しています。

また四季折々の草花を種から育て市のイベントに提供したり、老人会や地域の方々を対象とした「花育て講座」や、子育て中の親子を対象とした「親子で花を育てよう講座」を開催し、花や緑を通して世代を超えた交流をしています。

昨年の秋には初めての取り組みとして、市の広報誌等で参加を呼びかけ、「みんなで草引きイベント“グラス・ルーツ”」*を開催し、親子連れからお年寄りまで多数参加しました。市民意識を高め広める良い機会となり、今後もぜひ続けていきたいと考えています。

こうした活動が認められ、平成25年度人間サイズのまちづくり賞知事賞を受賞しました。これからも花や緑の美しいふるさとづくりを生きがいに、人と人、人と自然のふれあいを大切にした活動をしていきたいと思ひます

(*市民の力で雑草を除き、市花「しばざくら」の名所を整備しアピールするイベント)

平成25年度人間サイズのまちづくり賞
「まちづくり活動部門」知事賞受賞



しばざくらの丘



「親子で花を育てよう講座」での交流

平成26年度4～6月 園芸教室

講習時間：2時間

実施日	課題名・内容	講師名	開催時間	参加費(円)	申し込み開始日
4月	6日 明石公園の自然観察①(雨天決行) ※◆	兼光 たか子	10:00～	100	受付中
	11日 楽しい夏野菜づくり	大西 忠男	13:30～	100	
	18日 鉢物園芸①～ダリアなどの球根～	若松 康史	13:30～	100	
	25日 家庭果樹の作り方①～柑橘類・ブドウ・キウイ～	荒木 斉	13:30～	100	
	27日 明石公園の野草を見る・楽しむ・学ぶ (春)	高野 哲司	13:30～	100	
5月	4日 明石公園の自然観察②(雨天決行)◆	兼光 たか子	10:00～	100	4/15
	16日 庭木の手入れ①～マツのみどり摘み～(午前)◆	堀之内 武人	10:00～	100	
			庭木の手入れ①～マツのみどり摘み～(午後)◆ (午前と同一内容)	13:30～	
	18日 薬になる木・草を学ぶ・<春>(薬草のおみやげ付き)※	高橋 宏和	13:30～	500	
23日 季節の寄せ植え① ※◆	岡田 ちづよ	13:30～	2000		
6月	1日 明石公園の自然観察③(雨天決行)◆	兼光 たか子	10:00～	100	5/15
	6日 鉢物園芸②～コリウス・インパチェンス～	若松 康史	13:30～	100	
	13日 バラの手入れ① ～花後の手入れ～ ◆	高田 正	13:30～	100	
	20日 ハーブのある暮らし①	星川 雅子	13:30～	未定	
	27日 庭木の手入れ② ～庭木の整枝・剪定～(午前)◆	堀之内 武人	10:00～	100	
庭木の手入れ② ～庭木の整枝・剪定～(午後)◆ (午前と同一内容)			13:30～	100	

場所:花と緑のまちづくりセンター(明石公園) ※印はサービスセンター西館
◆印は持ち物あり

●●お申し込み・お問い合わせ●●
花と緑のまちづくりセンター Tel 078-918-2405

花と緑のまちづくりセンターだより 28号

●平成26年3月31日発行(年4回発行)

●編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎

〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター

TEL:078(918)2405 FAX:078(919)5186 Eメール:info_midori@hyogopark.com